

## 釜ヶ崎の実態から人間福祉学を考える

逢坂 隆子

近年、世界的経済不況を契機として、我が国においても「貧困と格差」が、社会問題を考えるキーワードとなってしまった感がある。筆者らは、ここ数年来、研究プロジェクトをつくり、大阪市西成区の通称「釜ヶ崎」地区を中心に、日雇い労働者や、ホームレスなどの生活・労働・健康実態と支援方策について、実践的研究を継続している。日雇い労働者やホームレスは、社会的排除と社会的孤立、貧困と格差、心身のストレス・健康破綻などの問題を重層的・集中的に抱え込んだ（抱え込まされた）人びとである。

「大阪市におけるホームレスの死亡調査」は、2000年に大阪市内で発生したホームレスの変死の全数調査をおこなったものである。その結果、ホームレスの死亡時平均年齢は、56.2歳と若く、肺炎や餓死・凍死をはじめ総じて予防可能と思われる死因によるものであり、必要な医療の提供が不備であるだけでなく、生命を維持するに必要な最低限度の食や住さえ保障されない中での死亡であることを明らかにした。これらの死亡の中には、ミイラ化・高度腐敗・白骨化も多く含まれ、「犬や猫でもこのような死にかたはするまい」と思わせるようなすさまじいものであった。このような「死」は氷山の一角であり、その底には同じような状況で今にも死にそうなホームレスが多数いることを示す。研究者らが相談し、大阪でホームレスが最も集中している釜ヶ崎で、「大阪市高齢者特別就労事業従事者実態調査（聞き取り調査と健診）」を実施した。釜ヶ崎は日雇い労働者の町であるが、経済不況のなか、50歳を越えるとまず日雇い仕事にありつけず、野宿をよぎなくされていた。大阪市高齢者特別就労事業は、このようなホームレスのうち、55歳以上の者を対象とする公的就労事業（公園・道路の清掃）である。2003年度の特別就労事業登録者数は2893人であった。長引く野宿生活によって精神的身体的病気をもつものが多く、貧血をはじめ栄養不良・高血圧症・肝機能障害・結核など深刻な健康破綻状況にあることを実証した。一刻も放置できないほどの深刻さに、行政に対して緊急対策を要望すると同時に、本研究にかかわる研究者らが中心になってNPOヘルスサポート大阪を設立し、釜ヶ崎を中心に、生活・健康支援を続けている。生活保護により金銭的保障を受けても、長年社会的に排除され続けたために、閉じこもり、鬱状態、アルコール依存をはじめとする問題を抱えてながら必要な対応ができていないもの、孤独死・自殺に追い込まれるものも目立つ。

昨今の非正規雇用の増加、相次ぐ派遣切りなどにより、仕事だけでなく住まいも失う人が大量に生まれた。釜ヶ崎においても、高齢日雇い労働者・ホームレスだけでなく、以前は見かけることが少なかった若い年齢層の姿がみられるようになったことが気になる。

先日発表された内閣府の「子ども・若者白書」(10年版)で働く10代の4割が非正規雇用であることが明らかにされた。学生アルバイトを除いた「非正規労働者」の割合では、20～24歳も32.5%であり、「高校や大学を卒業しても正社員になれない雇用環境の厳しさを反映している」と内閣府は指摘している。さらに若者(15～24歳)の失業率も10%を超え、最悪となっているという。

まるで、全国まるごと釜ヶ崎になってしまったように見える。

このような事態に、「人間福祉学」はいかなる役割を果たすべきか。

2003年4月に設置された我が四天王寺大学大学院は、すでに7年を経過し、博士(人間福祉学)第1号、第2号を授与することができた。それとともに設立時の院担当教員の定年退職とともに新しく院を担当する教員が補充され、平均年齢がずいぶん若返ったのは、院の運営にとって力強いことである。

院生とともに「人間福祉学」の果たすべき役割を探求し、四天王寺大学大学院らしさを作り上げていくことを新年の夢としたい。

## 平成 23 年度授業科目一覧

### 博士前期課程

#### 専門講義科目

社会福祉学特論 1	【社会福祉学原論・仏教社会福祉論】	近藤祐昭
社会福祉学特論 2	【社会事業史研究】	愼 英弘
社会福祉学特論 3	【社会保障論】	和田謙一郎
社会福祉学特論 4 A	【老人福祉論】	白澤政和
社会福祉学特論 4 B	【認知症と社会】	橋本篤孝
社会福祉学特論 5	【地域保健福祉論】	逢坂隆子
社会福祉学特論 6	【生命倫理研究】	倉田義之
社会福祉学特論 7	【人権問題論】	平川 茂
社会福祉学特論 8	【社会福祉実習指導論】	本年休講
社会福祉学特論 9 A	【社会福祉援助実践論】	本年休講
社会福祉学特論 9 B	【社会福祉援助論】	白澤政和
社会福祉学特論 9 C	【社会福祉援助技術論】	原 順子

#### 専門演習科目

社会福祉学演習 1	【社会福祉学原論・仏教社会福祉論】	近藤祐昭
社会福祉学演習 2	【社会事業史研究】	愼 英弘
社会福祉学演習 3 A	【社会保障論】	和田謙一郎
社会福祉学演習 3 B	【人権問題論】	平川 茂
社会福祉学演習 4 A	【老人福祉論】	白澤政和
社会福祉学演習 4 B	【地域保健福祉論】	逢坂隆子
社会福祉学演習 5 A	【生命倫理研究】	倉田義之
社会福祉学演習 5 B	【認知症と社会】	橋本篤孝
社会福祉学演習 6 A	【社会福祉実習指導論】	本年休講
社会福祉学演習 6 B	【社会福祉援助実践論】	本年休講
社会福祉学演習 6 C	【社会福祉援助技術論】	原 順子

#### 専門研究科目

仏教福祉論文献研究		本年休講
社会福祉学文献研究 1 (和書)		鳥海直美
社会福祉学文献研究 2 (外書)		平川 茂
司法福祉事例研究		本年休講
社会福祉調査法研究		指田隆一

## 平成 23 年度授業科目一覽

### 博士後期課程

#### 特殊研究科目

社会福祉学特殊研究 1	【社会福祉学原論・仏教社会福祉論】	近藤祐昭
社会福祉学特殊研究 2	【社会事業史研究】	愼 英弘
社会福祉学特殊研究 3 A	【老人福祉論】	白澤政和
社会福祉学特殊研究 3 B	【認知症と社会】	橋本篤孝
社会福祉学特殊研究 4	【地域保健福祉論】	逢坂隆子
社会福祉学特殊研究 5	【生命倫理研究】	倉田義之
社会福祉学特殊研究 6 A	【人権問題論】	平川 茂
社会福祉学特殊研究 6 B	【社会保障論】	和田謙一郎
社会福祉学特殊研究 7	【社会福祉援助実践論】	本年休講
社会福祉学特殊研究 8 A	【社会福祉援助論】	白澤政和
社会福祉学特殊研究 8 B	【社会福祉援助技術論】	原 順子

#### 特殊演習科目

社会福祉学特殊演習 1	【社会福祉学原論・仏教社会福祉論】	近藤祐昭
社会福祉学特殊演習 2	【社会事業史研究】	愼 英弘
社会福祉学特殊演習 3	【老人福祉論】	白澤政和
社会福祉学特殊演習 4	【地域保健福祉論】	逢坂隆子
社会福祉学特殊演習 5	【生命倫理研究】	倉田義之